

(別紙) 宿泊療養施設で活用する予定のロボット

以下のとおり、運営スタッフの負担軽減と入所者が安全で快適に暮らせる環境提供を目的とした案内ロボットを導入します。

▼案内ロボット



モバイル型コミュニケーションロボット「RoBoHon(ロボホン)」
© SHARP CORPORATION

- ◆ 運営スタッフに代わり、入所中の質問やお困りごとに回答。日常会話にも対応します。
- ◆ 例「タオルを忘れた」「バスマットを交換したい」「今、何時?」「おはよう!」などに応答。

質問された内容を
言語解析して自動応答

音声によるナレッジ検索

お客様の興味・関心を
収集・機械学習

お客様の知りたい内容を
ガイドしながら自己解決

▼ロボホン・タブレットの連携

- ◆ データを随時確認し回答できなかった質問があれば、遠隔で追加し自動応答できる質問が増えていきます。

